

宮古市民文化会館50周年記念事業 市民参加型吉本新喜劇公演



～みんなで作る笑いの世界～

※写真はイメージとなります。出演者情報はホームページ等でご確認ください。

宮古市企業版ふるさと納税寄附募集プロジェクト

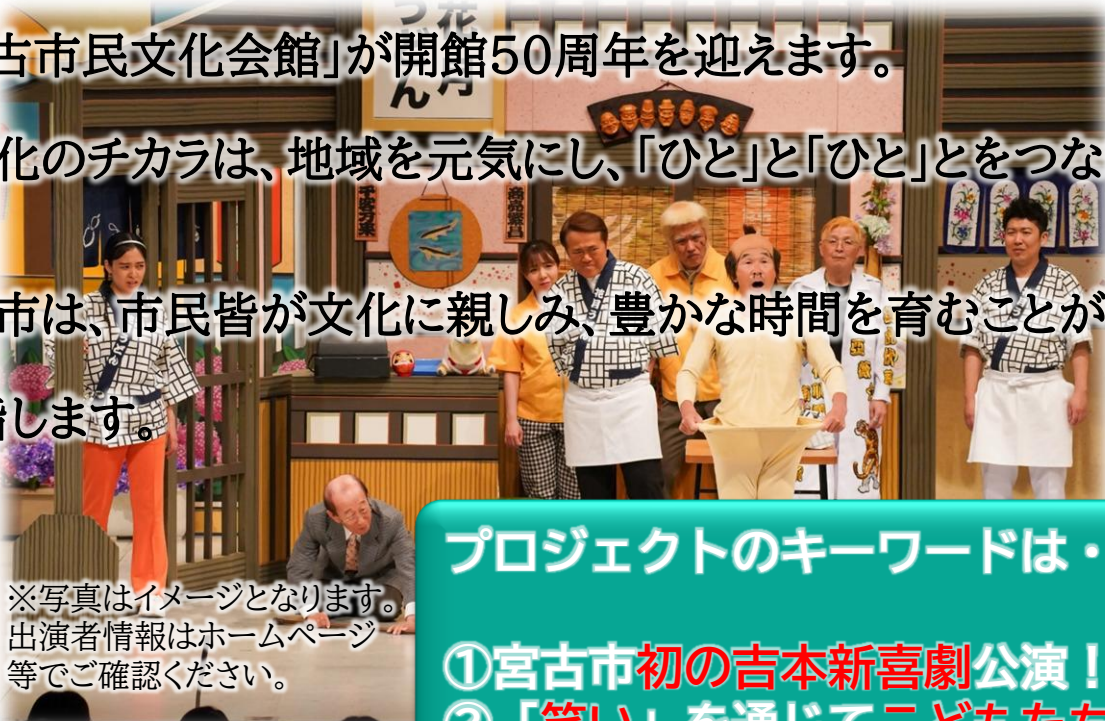


(プロジェクトの概要)

半世紀にわたり、市民の文化活動の拠点として、まちの営みと共に歩んできた「宮古市民文化会館」が開館50周年を迎えます。

文化のチカラは、地域を元気にし、「ひと」と「ひと」とをつなぎます。

本市は、市民皆が文化に親しみ、豊かな時間を育むことができる環境づくりを目指します。



※写真はイメージとなります。
出演者情報はホームページ
等でご確認ください。

プロジェクトのキーワードは・・・

- ①宮古市初の吉本新喜劇公演！
- ②「笑い」を通じてこどもたちの心を豊かに！
- ③「笑い」を通じて地域を元気に！

(事業の具体的な内容)

▷ 市内学校でのワークショップ

こどもたちが心豊かに、自分らしく生きていける地域づくりを目指し、「笑い」を通じたワークショップを開催します！



▷ 市民参加型新喜劇公演

「ひと」と「ひと」が笑顔でつながる地域づくりを目指し、宮古市民文化会館を舞台とし、宮古市初の「市民参加型」吉本新喜劇公演を開催します！



※写真はイメージとなります。出演者情報はホームページ等でご確認ください。

(事業費)

900万円

(寄附目標額)

500万円

(企業の皆様へのメッセージ)

「笑い」は、人を前向きにし、地域をつなぎます。

このプロジェクトは、単なるイベントではなく、地域に「笑顔の連鎖をつくる文化活動」です。

企業の皆様のご支援が、「こどもたちの初めての劇場体験」「地域の人たちが笑顔でつながる時間」「宮古に『笑い』という新たな文化の風を吹かせる機会」につながります。

本市のプロジェクトへのご賛同をお願いいたします。